

教育委員会は、保護者の積極的な参加が生徒の学業達成には必要不可欠であるという見方を示し、学校の教育計画や運営に関わることを推奨しています。保護者の方々には、教室内あるいは課外活動に関わって頂く場合があります。また、当教育委員会は、自宅での保護者の参加を推奨しています（例えば、読書時間を計画に入れる、非公式の学習、あるいは必ず宿題を終わらせるためのルール決め）。

第 I 条 (Title I) 保護者および家族の参加 - 地区レベルの方針

保護者の参加を目的とする、全ての生徒が成功する法 (Every Student Succeeds Act = ESSA) 第 I 条 (Title I) A 部に沿って、教育委員会は、第 I 条 (Title I) の教育全般においてサービス受給資格を持つ生徒を対象に、保護者の参加を促しサポートするプログラムおよび活動、あらゆる措置を実施する。また、第 I 条 A 部により資金を受給している学校は、ESSA が要請する学校レベルでの保護者の参加に関する方針を作り、それを実施することが教育委員会により要請されている。

当方針が目的とする保護者の参加とは、一般に生徒の学業の習得および学校の課外活動の二つの領域において、保護者が子供の教育におけるパートナーとして意義のあるコミュニケーションを図ることをいう。その他に、

- 子供の学習を手伝う上で必要不可欠な役割を果たし;
- 生徒の積極性や達成度を上げる学業のサポート材料や計画を入手し;
- 学校での子供の教育に積極的に関わることを推奨され; 更に
- 適宜に意思決定や子供の教育サポートをする諮問委員会にも参加することも含む。

「保護者」とは、生みの親、法定後見人あるいは親代わりをする者（例えば子供と生活を共にする祖父母や義理の親、または子供の福祉を守る法的責任を持つ者）をいう。

要請されている保護者の参加を実行に移すにあたり、学地区および学校は、保護者がサポートを求めた場合は、合理的な範囲内で本条に基づいてサポートを提供するものとする。学地区および第 I 条 (Title I) の学校レベルで保護者が参加するプログラムや活動、その他の措置に関する規定に従って、英語の習熟度が限られている保護者、障害を持つ保護者、移民児童の保護者には、法律で義務とされている、保護者が理解できる書式や言語による情報や成績表などの提供を実行できる範囲で行い、保護者が全面的に参加する機会を与える。

更に、ESSA の要請により、第 I 条のサービス受給資格を有する生徒の保護者には、学地区の第 I 条 (Title I) 計画の作成に参加する機会を与えられ、当計画の不満足な点について意見を提出する機会を与えられる。これらのコメントは、計画と共にニューヨーク州教育省 (New York State Education Department = NYSED) に送られる。更に、子供が出席する学校が、二年間連続、各年度における進捗が不十分であり、改善を要する学校として指定された場合、保護者には、学校改善計画に参加する機会を与えられる。

学地区スタッフは、学地区全体に渡って保護者を参加させる計画 (School District-Wide Parental Involvement Plan = PIP) を実施するにあたり、以下を行う。

- 子供の教育に携わる保護者や家族のニーズを特定する。
- 学校と家族の交流が成功する方法を特定する。
- 保護者と共同で第 I 条 (Title I) 計画作成に携わる。第 I 条計画に参加する子供の保護者に、計画が不満足なものである場合、学地区は、NYSED に保護者のコメント全ておよび学地区の計画を提出し、その内容は以下のものを含むがこれらに限定されない。学校スタッフと面談する機会の回数、保護者のスケジュールに合う柔軟な時間配分、子供が出席する学校でのミーティング参加のし易さ。更に、電話や電子機器（使用可能である場合）を用いて、保護者の参加可能日や時間帯を確認する。
- 生徒の学業や学校のパフォーマンスの改善に向けて、保護者の参加を有効的に機能させるために、調整活動を行い、技術サポートやその他、学校が必要とするサポートを提供し、その内容は NYSED の要件を遵守した最新情報の提供を含むがこれに限定されない。学地区長またはその被指名人は、指定された校舎の校長に最新情報を提供する。
- 保護者が適切な活動に積極的に参加することを奨励すべく、学校および保護者がそれを行う能力を培う。これは、Title I 教師にその時間、空間、その他に必要な支援を提供することを含むがこれらに限定されない。
- 青少年の識字率を上げるプログラムなどのその他のプログラムと共同して、Title I に従って保護者の参加計画を盛り込むための調整を行う。
- Title I 学校の学業の質改善に向けた保護者参加方針の内容および効果に対する年次評価を保護者と共に行う。この評価には以下を含むものとする。多くの保護者の規定された活動の参加の障害となる要因を特定し、評価結果を用いて保護者の参加を更に効率よく改善する方法を考案し、対象となる生徒の保護者調査に関する方針を事務および学校レベルで秋期ミーティングで必要に応じて修正する。これは、校長もしくはその被指名人によって行われる。保護者は、全面的に参加する参加者として以下のものを与えられ、これに対してフィードバックを行う。(a) 保護者の参加計画を作成・構築、(b) Title I 教師へのアクセスのし易さおよび (c) 子供の読み書き改善のための教材の利用権。
- Title I プログラムの対象である子供の保護者を、連結助成金申請に参加することを要求し、資金の確保に関する意思決定に参加させる。

適正職員が、参加保護者と共に、Title I 学校の学業の質改善に向け、保護者参加計画の内容や効果に対して年次評価を行い、これは規定された活動参加への障害の特定、保護者参加の円滑化に必要な方針の修正を含む。

学校レベルでの保護者および家族の参加計画

学校の学地区長またはその被委任者は、Title I、A 部により、連邦政府からの補助金を受給されている学地区の全学校に、生徒の学業達成や学校のパフォーマンス改善に資する保護者参加プログラムや活動に効果をもたらすために、校長が必要とみなす技術支援やその他の支援を全面的に行う。各地域のニーズを適切に満たすべく、各指定校は以下を行う。

- 適時に年次ミーティングを開催し、保護者に、学校の Title I プログラムへの参加について通知し、Title I の要件や保護者参加の権利について説明する。Title I プログラム参加者である子供の保護者全員が、ミーティングに招待され、参加することを奨励される。

- 子供が出席する学校で、保護者の予定に合い出席できるよう、ミーティングを柔軟に複数設定する。電話もしくはメール（ある場合）により、保護者の空き時間の調査が行われる。
- 交通手段（本法規定により交通費提供）、子供の保育あるいは家庭訪問など保護者参加に関係するサービスの提供。
- 保護者の学校参加方針の計画作成、見直しおよび改善を含め、Title I プログラムの計画、見直しおよび改善に継続的に秩序正しく、適時に保護者を参加させる。Title I 学校の学業の質改善に向けて、内容および保護者参加方針の効果についての年次評価に保護者を参加させて行う。評価の内容に含まれるものは、保護者による本規定のより積極的な活動参加に障害となる要因、評価結果の利用による保護者の参加改善方法の考案、必要に応じて事務および学校レベルでの保護者参加方針により秋期ミーティングの間に行う保護者対象の調査。これは、校長およびその被指名人により行われる。
- Title I プログラムに用いられるカリキュラムの概要や説明、生徒の進捗を測る学業の評価方法、生徒が満たすべき読み書き能力の基準について参加者生徒の保護者に適時に情報として与え、保護者が求めた場合、子供の教育に関する意思決定に関係する提案内容の提示および参加できる定例ミーティングを設置する機会を適宜設け、このような提案に対して実行可能な範囲で即座に回答する。
- 学校・保護者間の契約を作成し、これに生徒の学業達成における保護者、学校職員および生徒の責任配分について記載し、子供全員が州基準を満たすための学校・保護者間のパートナーシップ構築方法を明記する。

契約に必ず含める内容:

- Title I 学校在籍の子供が州生徒の学業達成基準を満たすべく、学校がどのように責任をもって、子供が十分なサポートが得られ、学ぶことが出来る環境を提供し、高品質のカリキュラムおよび指導を提供できるかについての記載;
- 各保護者が子供の学習のサポートに責任を持つ方法の記載。この中に含まれる内容は、出欠席の把握、宿題の完成、テレビ視聴、子供の授業参観・参加、適宜行われる子供の教育に関する決定、課外時間を有効的に利用する方法。
- 継続的に教師・保護者間のコミュニケーションの重要性に注意を向ける。以下を含むがこれらに限定されない。
 - 保護者・教師間の会議を最低一年に一度、小学校で行い、この期間中に各子供の学業達成に関係する契約について話し合う。
 - 三学期制の各学期における子供の進捗を保護者に報告し、
 - 適度に職員との連絡がとれ、子供の授業参観・参加する機会を得られる。

生徒の学業改善に向けて、保護者の参加を効果的なものにし、関係する学校、保護者およびコミュニティのパートナー形成を支援するために各 Title I 学校は以下を行うものとする。

- 州の学業内容基準、州生徒の学業達成基準、州および地域の学業評価、この必須箇所について、子供の学業達成改善に向けて子供の進捗をモニタリングし教育者と提携する方法についての理解を深めるべく、学地区または学校の支援対象である子供の保護者を支

援する。学地区は、各学校の学年度に会議を開催し、この情報を保護者、生徒および職員に提供する。

この目的を達成すべく、学校は以下を提供する。

- 新学年を迎える幼稚園生、中学生、高校生の保護者・家族のオリエンテーション
- 7-12年生およびその家族の学校訪問および予め日にちが指定された会議
- 各学年、K-12向けの新学期・カリキュラムに関する夜の時間
- Kから12年生の保護者・教師間の会議
- 新学年開始前における幼稚園生の選抜
- 特定された Title I 学校での非公式な Title I ミーティング
- Title I 資金により、保護者がミーティングやトレーニングに参加できるように、交通費や保育費を含む必要経費が支払われる場合がある。

これは、保護者・教師連盟の協同を含む。

- Title I の資金により教材や教師の指導を届け、適時科学技術を用いた読み書きトレーニングを含め、保護者が子供の学業改善に向けて子供と取り組むための補助をする。保護者の参加を促進し、これは以下を含むがこれらに限定されない。保護者が自宅学習を希望した場合、保護者が子供の補助を可能にすべく、文献を予め見るための会議に招待する。

この目的を達成すべく、学校は以下を提供する場合がある。

- ニューヨーク州アセスメントテスト、学習基準、学校カリキュラム、生徒の安全に関する保護者情報ミーティング
- 指導と学習を議題とした、学年度を通して行われる通常の学校全体フォーラム
- 学業の達成と直結するワークショップに保護者を参加させるべく、カリキュラムベースの教材および学校図書館の使用に関係する公立図書館との提携を図る。
- 教示的な情報、アナウンス、全教師職員へのメールアクセス情報を掲載した、包括的な学校ウェブサイト。
- ニューヨーク州アセスメントの日付をハイライトした年間カレンダー
- 教師、生徒サービス職員、校長、その他の職員を保護者の貢献により得られる価値や結束力について、対等なパートナーとして保護者に働きかけ、コミュニケーションを図り、協同する方法について、保護者プログラムをまとめ、実施する方法について、保護者の協力を得た上で、保護者・学校間との関係を築く方法について教育する。サービス対象の学地区あるいは学地区外の職業訓練コースやワークショップを含むがこれらに限定されない。これに加えて、生徒のパフォーマンス向上を目的に、各拠点ベースの管理チームは、保護者およびスタッフがより効率よく協働できる方法を評価する。
- 全生徒に、国語、数学、社会性と情動の学習に関する多層サポートシステムを提供する。
- Title I プログラム参加者である子供の保護者に、学校および保護者に関するプログラムやミーティングその他の活動に関する情報を一定の書式により、わかりやすく提供し、要請がある場合は代替書式により、更に保護者が理解できる言語で合理的な範囲で提供

する。学地区および Title I 保護者参加プログラムや活動に関する手続きにより、英語の習熟度が限られている保護者、障害を持つ保護者あるいは移民児童の保護者に全面的に参加する機会を与える。

保護者参加方法を考案およびその手配

学地区は、必要に応じて適宜、保護者の参加プログラム活動をその他に適用されるプログラムと融合させる。小学校前の特別教育評価チームを必要に応じて参照のこと。地域の就学前の教育施設から幼稚園への転校の手配を行う。

学校は、実行可能な範囲で、中国語、日本語、韓国語、スペイン語など、参加者児童の保護者が理解できる言語で学校、保護者プログラム、ミーティング、その他の活動に関する情報を開示する。

参考文献: 20 USCA § 6318 (2001年落ちこぼれ防止法) (§1118 初等・中等教育法)
8 NYCRR §§100.3(b)(3); 100.4(f); 100.5(d)(4); 149.3(16)

採択日: 2018年4月17日

改訂日: 2019年4月16日

改訂日: 2019年11月18日

改訂日: 2020年12月14日

改訂日: 2022年3月21日

SYOSSET CENTRAL SCHOOL DISTRICT

PARENT AND FAMILY ENGAGEMENT

Policy 1900 – E-2

Title I 保護者および家族の参加 - 学校レベルの方針

The South Grove 小学校は、子供の学習補助において保護者が非常に重要な役割を果たすことを認識する。当校は、保護者が学校での子供の教育に積極的に関わり、学校の教育や運営に完全にパートナーとして参加することを推奨する。ESSA の保護者参加目標に沿って：

1. 校長および適正スタッフは、年次ミーティングを都合の良い時間に開催し、学校の Title I プログラム参加について通知し、Title I の要件や保護者の権利を説明する。Title I プログラム参加者児童の保護者全員がこのミーティングに招待される。
2. 学校スタッフは、保護者が学校スタッフと面談する機会を設けるべくあるいは保護者に子供の教育に参加させるべく、ミーティングを複数回設定するものとする。これらのミーティングは、子供が在籍する学校にて、柔軟に時間を選択できる設定にすることにする。
3. 学校スタッフは、学地区や学校の補助対象者である子供の保護者が州の学業内容基準、州生徒の学業達成基準、州および地域の学業評価、子供の進捗をモニタリングする方法および子供の成績改善に向けて教育者と連携する方法などについての理解を深めるべく、保護者にその支援を実施する。学校は、保護者に、生徒および職員に、Title I プログラムについての情報を適時に提供する。保護者は、提案を行うため、あるいは子供の教育に関する意思決定に適宜に参加するために、ミーティングの設定を要求することが出来る。学校は、このような提案に出来る限り即座に回答する。
4. 学校スタッフは、計画、レビュー、学校の保護者参加方針の改善を含め、Title I プログラムの計画、レビューおよび改善に秩序正しく、継続的に適時に保護者に参加させるものとする。当レビューは、Title I 保護者全員が全て記入すべき紙の調査票である場合がある。調査結果は、保護者の参加をより効果のあるものにする方法を考案するための手掛かりとして用いられる。
5. 学地区校長またはその被指名人は、Title I、A 部により連邦政府から財政補助を受けている学地区の全学校に、生徒の学業達成および学校でのパフォーマンスを向上するプログラムや活動に関する計画や効果の出る保護者参加プログラムの実施にあたり、校長が必要とみなす技術支援およびその他の必要な支援を提供する。
6. 学校スタッフは、実施可能な限り適宜、保護者参加プログラムを手配し、一体化する。以下のものを含むがこれらに限定されない。

- 読書パートナーとしての保護者 (Parents as Reading Partners = PARP)
- オープンハウス
- 保護者および外部のゲストスピーカーを通して文化休日および伝統を認識する
- 緊急事態対応チームへの参加

SYOSSET CENTRAL SCHOOL DISTRICT

PARENT AND FAMILY ENGAGEMENT

Policy 1900 - E-2

- 幼稚園のオリエンテーション

7. 学校は、教師、生徒サービス職員、校長、その他の職員を保護者の貢献により得られる価値や結束力について、対等なパートナーとして保護者に働きかけ、コミュニケーションを図り、協同する方法について、保護者プログラムをまとめ、実施する方法について、保護者・学校間との関係を築く方法について、保護者の協力を得て教育する。サービス対象の学地区あるいは学地区外の職業訓練コースやワークショップを含むがこれらに限定されない。これに加えて、生徒のパフォーマンス向上を目的に、各拠点ベースの管理チームは、保護者およびスタッフがより効率よく協同できる方法を評価する。

8. 学校は、Title I の資金により教材や教師の指導を届け、適時科学技術を用いた読み書きトレーニングを含め、保護者が子供の学業改善に向けて子供と取り組むための補助をする。保護者の参加を促進し、これは以下を含むがこれらに限定されない。保護者が自宅学習を希望した場合、保護者が子供の補助を可能にすべく、文献を予め見るための会議に招待する。

9. 学校は、実行可能な範囲で、中国語、日本語、韓国語、スペイン語など、参加者児童の保護者が理解できる言語で学校、保護者プログラム、ミーティング、その他の活動に関する情報を開示する。

生徒の学業達成に関する学校・保護者間の契約

South Grove 小学校

小学生の学業達成に向けて、我々は学年度を通して、相互に以下の条件を遵守する。

学校の責任

South Grove 小学校が行うこと:

- サポートが充実し、学習効果の出る、質の高いカリキュラムおよび教育を提供する;
- 年二回の保護者・教師間の面談を行い、生徒の学業達成について話し合い、本契約の原理を見直す;
- 三学期制の各学期の成績表を、教室および AIS の環境にて保護者に提供する;
- 保護者に、スタッフとの連絡を合理的な範囲で可能にし、PTA でボランティアする機会あるいは課外活動やカリキュラムに臨み、参加する機会を与える;
- 電子的手段にて（Google 教室、Google サイト、Google ミート、メール）、PTA ミーティング、学校全体のミーティングを通して、その他に継続的にコミュニケーションをとる機会を与える。

保護者の責任

保護者として、我々は子供の学習を以下の方法でサポートする:

- 子供の出欠席のモニタリング;
- 確実に宿題を完了させる;
- 電子的メディアへのアクセスを監視する;
- 必要に応じて、会議やミーティングに出席し、子供の教育に関する決定に参加する;
- クラブ参加など、子供の有効な課外活動時間の利用を促進する; 更に
- 子供の教育に関する情報を常に把握し、学校とのコミュニケーションを日頃から行う。

生徒の責任

生徒として、成績を改善する責任を一部担い、以下に合意する:

- 積極的にクラスに参加する;
- 常日頃から宿題を完了させ、必要に応じて助けを求める;
- 毎日、学校外で読書する;
- 毎週、親と学校や教室に関するニュースを伝える; 更に
- 毎日、学校から渡された通知や情報を全て保護者に渡す。

SYOSSET CENTRAL SCHOOL DISTRICT

PARENT AND FAMILY ENGAGEMENT

Policy 1900 - E-2

学校

保護者

生徒

日付

日付

日付